

科目名称 (Course Title)				担当教員 (Instructor)	
キャリア探究 I				塩見 直紀	
開講学期 (Semester)	単位数 (Credits)	履修年次 (Requirement)	授業形態 (Class Type)	受講定員の有無 (Maximum Enrollment)	授業公開 (Workshop Class)
前学期	2 単位	3 年次	演習	有 (連絡済)	
授業の概要 (Course Description)					
<p>本クラスのテーマは、「天職観光」をキーワードに、人はなぜ旅をするのか、人は自分を変えるために、未来のヒント、天職のヒントを探す旅をするのではないか、それを応援するまちが今後選ばれるのではないかという仮説を検証し、「天職観光」という新しい旅と受け入れるまちのあり方の潮流を浮き上がらせ、観光立国をめざす日本に、観光を模索する京都府北部、福知山に、新しい方向性の提案をおこなう。福知山、京都府北部事例も調査、インタビューしつつ、全国事例を1000事例収集し、分類等おこない絞り、文章化、出版社（東京～地方出版）に企画提案。「福知山公立大学」発の「初めての本」の全国出版、全国発信にチャレンジする。</p>					
<p>①気づく力、時代の流れを察知する力、感性を磨く。②他者の魅力や想いを引き出す力、コミュニケーション能力をつける。③言語化能力、キーワード作成能力、コンセプトメイクの能力をつける。④考える力、新しい社会を構想する力、独創性を育む。⑤ソーシャルデザインできる力、社会に変化をもたらす力を育む。</p>					
授業計画 (Course Schedule)					
第 1 回	ガイダンス、全体像・方向性・課題（収集と執筆）の共有、春の課題書からの学び共有				
第 2 回	旅の歴史研究、天職観光に関する事例収集報告 1（前期は各自毎回10事例収集発表）				
第 3 回	事例研究 1（福知山）				
第 4 回	天職観光に関する事例収集報告 2				
第 5 回	事例研究 2（京都府北部）				
第 6 回	天職観光に関する事例収集報告 3				
第 7 回	事例研究 3（担当 9 県）				
第 8 回	天職観光に関する事例収集報告 4、前期前半のまとめ				
第 9 回	事例研究 4（担当 9 県）				
第 10 回	天職観光に関する事例収集報告 5				
第 11 回	事例研究 5（担当 9 県）				
第 12 回	天職観光に関する事例収集報告 6				
第 13 回	事例研究 6（担当 9 県）				
第 14 回	天職観光に関する事例収集報告 7				
第 15 回	制作に向けて（キーワード、傾向等分析）、前期のまとめ、後期のインフォメーション				
授業時間外学習 (Supplementary Activities)					
<p>①テーマに関する情報収集をおこない、アンテナを常にはる          ②関連本を手に取り、独自研究をおこなう          ③イベントなど学外の交流、各自の関心事への「学び旅」を積極的におこなう</p>					

成績評価の方法と基準(Grading)	
評価方法 (割合)	評価基準
受講態度・貢献度 (50%) 作品性 (50%)	秀：インタビューやフィールドワークなどの手法を体得し、秀でた観察力や分析力、表現力、チーム力で独創的な成果物を作成、伝達を行うことができる。 優：インタビューやフィールドワークなどの手法を体得し、優れた観察力や分析力、表現力、チーム力で優れた成果物を作成、伝達を行うことができる。 良：インタビューやフィールドワークなどの手法を体得し、適切な観察力や分析力、表現力、チーム力で成果物を作成、伝達を行うことができる。 可：インタビューやフィールドワークなどの手法の理解や成果物作成力が水準を満たしている。 不可：インタビューやフィールドワークなどの手法の理解や成果物作成力が水準を満たしていない。
テキスト (Textbook)	【書名】 【著者】 毎講義の中で、適宜、レジュメを配布する。 【出版社】 【出版年】
参考書・資料等 (Supplementary Reading)	毎講義の中で、適宜、紹介する。
備考 (Other Information)	欠席厳禁。
教員との連絡方法 (Contact With Instructor)	メール (conceptforx@gmail.com) で連絡すること。